

I 国際化推進の取り組み

1 「ひろしま未来チャレンジビジョン」に基づく国際化の推進

(はじめに)

広島県では、平成22年10月に「ひろしま未来チャレンジビジョン」を策定してから5年が経過しました。この間の様々な情勢変化を踏まえ、これまでの取組の成果や変化の兆しをより確かなものとし、成長への好循環に道筋をつけ、本県の目指す姿(将来像)を実現するため、平成27年10月に改定しました。

本県の国際化推進施策についても、このビジョンを拠りどころとし、さまざまな国際化推進のための取組を進めています。

(国際課の重点施策)

現在、世界における市場の中心は欧米から新興国へとシフトしつつあります。

アジアの経済成長に伴って海外市場の拡大による競争の激化、外国人観光客の大幅な増加など、グローバル化に対応できる人材の必要性が高まっています。

国際課では、海外の優秀な人材を活かした本県の活性化を目指して、優秀な留学生の受入と県内での活躍環境づくりに取り組み、グローバル人材の育成と確保を行うため、「広島県留学生活躍支援センター」に継続して参画するとともに、留学生の受入促進や就職による県内定着の支援のため、海外に向けた広島の留学環境のPR、留学生採用企業の掘り起こし、留学生と企業とのマッチングの場の提供など実施することとしています。

平成24年4月に設置された平和推進プロジェクト・チームでは、核兵器廃絶に向けた取組として、非政府レベルでの多国間核軍縮協議の広島開催のほか、各国の核軍縮・核不拡散の取組状況の評価などを行うとともに、復興・平和構築に向けた取組として、平和のための人材育成に活かすため、広島市と協力して、被爆地広島の復興のプロセスを調査・研究・発信するなど、平成23年に策定された「国際平和拠点ひろしま構想」の具体化に向けた取組を進めています。



ひろしま未来チャレンジビジョンにおける国際化の推進

1 人づくり

教育

グローバルな感覚を持った人材が育ち、企業や地域社会などで活躍しています。

人が集まり定着する環境整備

広島県の魅力にひかれ国内外から人が集まるとともに、広島県で育った人が県内に定着する環境が整っています。

2 新たな経済成長

産業イノベーション

新たな挑戦や意欲ある取組が活発に行われ、アジアを中心とする成長市場を獲得しています。

観光

「ひろしまブランド」や「瀬戸内ブランド」が確立され、国内外から訪れる多くの人々に感動と癒しを与えるとともに、県民にとっても世界に誇れる観光地となっています。

交流・連携基盤

人やモノが集まり、国内外との交流が盛んに行われています。

3 安心な暮らしづくり

医療，福祉・介護，防災・防疫，治安

安全・安心なまちづくりの推進。
互いに支え合う地域づくりが整っています。

4 豊かな地域づくり

魅力ある地域環境，平和貢献

国内外から魅力ある個性豊かな地域になっています。
国際平和の拠点化が進んでいます。

インターネットホームページ（全文掲載）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hiroshimamiraichallengevision/>